

仕様書等に対する質問の回答書

令和 7 年 5 月 27 日

広島県会計管理部契約・調達管理課長
(〒730-8511 広島市中区基町 10-52)

業 務 名 : 複写機の借入れ及び保守

質 問 事 項	以下、ご質問致します。ご査収の程宜しくお願いいたします。 ① 仕様書別紙（各カテゴリの使用先：所属：各使用予定枚数等）についてご質問させていただきます。我々は、記載を頂いている予定枚数（特に1台当たりの平均使用予定枚数）を基本としそれに該当する機種での採算性を検討し応札額を社内検討致します。 この度、詳細な検証を実施し（当社現取引カテゴリ）現状との大きな乖離が発生しております 例：広島地区 モノクロ中高速機Ⅰ 仕様書記載29,694枚 現取引直近平均値 18,968枚 広島地区 モノクロ中高速機Ⅱ 仕様書記載53,437枚 現取引直近平均値 25,739枚 上記の様に大きな差が生じております。 現取引カテゴリであればその差分を把握し計算に組み入れすることが可能であります、新規参入の場合更に損害が発生する事が予想されます。 何らかの保証策（ミニマム設定もしくは、保証額の設定）をご検討いただく事は可能でしょうか
回 答	県庁内各部局には、使用予定枚数に合致した機種を指定するよう、指示しています。また、仕様書別紙に記載している「1台当たりの平均使用予定枚数（月間）」は、5年間の借り入れ期間での平均使用予定枚数（月間）を推計しており、月毎の使用予定枚数には増減があるものと考えております。 保証策は、仕様書等には明記しておりませんが、使用予定枚数が大幅に乖離するようなケースが生じた場合は、協議することを考えております。